

# 感染防止対策に係るお知らせ (横浜市消防局)

新型コロナウイルス感染防止対策のため、消毒用アルコールやビニールシート等が設置されている施設が多くあります。

取扱い方法や設置方法により、火災の発生や拡大の危険性が高くなる場合がありますので、以下の項目について、改めて施設を確認いただき、感染予防と共に火災予防にも努めていただきますようお願いいたします。

## ● 消毒用アルコールの取扱いの注意点

消毒用アルコールが、消防法令上の危険物に該当する場合は、貯蔵・取扱いの量によって届出（80ℓ以上）や申請（400ℓ以上）が必要となる場合があります。

また、引火のおそれがあるため、たとえ少量でも火気の周囲などには、置かないでください。



【消防法令上の危険物の表示例】

危険物の品名：第四類 アルコール類  
危険等級等：危険等級Ⅱ  
化学名：エタノール  
水溶性

詳しくはこちらから動画をご覧ください。

## ● ビニールシート等の注意点

飛沫感染防止対策でビニールシートを使用する場合は、建物の用途や使用状況によっては、燃えにくい「防災」性能を有するものを使用する必要があります。

また、天井付近に設ける場合など、消防用設備等の改修が必要になる場合がありますので、事前に、消防署にお問い合わせください。



【防災の表示例】

【改修が必要となる例】

詳しくはこちらから動画をご覧ください。

## ● 消防訓練の実施について

消防訓練については、消防法第8条第1項に基づき、防火管理者の責務として消防計画に定めた回数を実施する必要があります。

昨今の新型コロナウイルス感染症の流行から、消防計画に記載した予定時期に消防訓練の実施が困難な場合は、実施時期を変更するなど柔軟に実施してください。

また、訓練方法として、フロアや係ごとの小規模で行う、退勤時に実際の避難経路を通して確認するなど、参加者同士が過度に密集することがないような方法も取り入れてください。

### 【消火器の使い方】

①ピンを抜く ②ホースを取る ③レバーを握る



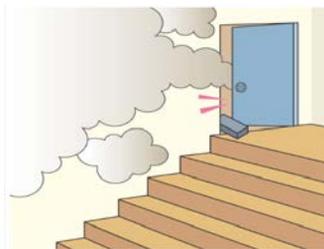
詳しい消火器の  
使い方(動画)は  
こちらです。



## ● 室内換気時の注意点

防火戸は、火災の際に、煙の流入や延焼を防ぐ大切な扉です。

室内の換気を行う場合でも、防火戸は、常時閉鎖  
又は作動するようにその機能を保持してください。



◎ ご不明な点やご相談は、最寄りの消防署までお問い合わせください。

鶴見消防署	503-0119	神奈川消防署	316-0119	西消防署	313-0119
中消防署	251-0119	南消防署	253-0119	港南消防署	844-0119
保土ヶ谷消防署	342-0119	旭消防署	951-0119	磯子消防署	753-0119
金沢消防署	781-0119	港北消防署	546-0119	緑消防署	932-0119
青葉消防署	974-0119	都筑消防署	945-0119	戸塚消防署	881-0119
栄消防署	892-0119	泉消防署	801-0119	瀬谷消防署	362-0119

